

南一小だより

2月号



大阪狭山市立
南第一小学校
令和5年(2023年)
1月31日

学校教育目標：やる気と笑顔いっぱいの一っ子

保護者の皆様、地域の皆様、いつもありがとうございます！

校長 酒匂 雅夫

1月10日に3学期が始まり、あっという間に3週間が過ぎ、1月が終わります。

この間、全国的に生起している「子どもたちに危害を加える」ことをほのめかす脅迫メールやFAXが、市内の全小・中学校にも届きました。一小の校区では、以前から地域の多くの皆様が子どもたちの登下校を見守ってくださり、保護者の皆様は当番を決めて、『ま・も・パ』見守り活動を続けてくださっています。また、黒山警察や市役所の方々が、登下校中の時間帯に、パトロールをされています。このような、子どもたちが事件や事故に巻き込まれることを防ぐための活動に対し、あらためて感謝申し上げます。

さらに、12月号でもお伝えしましたように、地域では南海トラフ巨大地震などの災害に対しても、総合防災訓練を続けるなど、備えておられます。今後、学校と保護者、地域の皆様による「顔の見える関係づくり」がさらに広がることで、安心・安全な社会の実現につながっていくと思います。

1月26日には、1年が体育館で『むかしあそび交流会』を行いました。そこに、多くの1年の保護者の方が参加してくださいました。また、地域からは地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の田中さんによる事前のお声掛けで、民生委員さんなど、9名の方が参加してくださいました。1年の子どもたちは、大人の方々と一緒に、大喜びで8つの遊びを楽しんでいました。また、遊び方のコツを教えてもらうことなどを通して、保護者や地域の方々のやさしさに触れて、とても良い時間を過ごすことができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

今後も、子どもたちが地域への愛着や誇りを持てるよう、取り組んでまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。

ご報告

令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰で、本校と一小応援団が進めている取組みが、2月3日（金）に表彰されることになりましたので、ご報告いたします。